

【技術委員会活動報告】令和4年度第1回技術講習会・新技術・新製品紹介を開催いたしました

令和3年度は年度当初から新型コロナウイルス感染症防止による運営が必要であり、技術委員会の活動においては、技術講習会や建物設備見学研修会をそれぞれ1回ずつ中止し、技術講習会3回、建物設備見学研修会を1回の開催となりました。

令和4年度は、WITH コロナによる運用をするべく、例年同様の技術講習会(新技術・新製品紹介)を3回、消防設備講習会(併:新技術・新製品紹介)1回、及び建物設備見学研修会を2回開催する計画としました。

その中で、第1回技術講習会及び新技術・新製品紹介を開催しましたので、概要を報告いたします。

1 技術講習会、新技術・新製品紹介

(1)開催日時 5月16日(月)13:00～14:35

(2)開催場所 新潟グランドホテル3階「悠久」

(3)参加者 行政機関7人、正会員38人、賛助会員10人、説明者等3人 合計58人

【技術講習会】

(1)講演 カーボンニュートラルに向けた動向と再エネ・省エネ技術

(2)講師 長岡技術科学大学 大学院工学研究科 教授

技術科学イノベーション専攻(兼 機械創造工学専攻) 山田 昇 様

(3)概要 脱炭素社会の実現に向けた世界及び日本の取組状況とその意義を解説するとともに、鍵となる再生可能エネルギー及び省エネルギーに関する技術開発(大学での研究内容を含む。)、今後の課題等について、ご講演をいただきました。

(4)参加者の意見・感想

- ・ 「脱炭素の重要性」「異業種の融合」や「事づくり」など、興味深く拝聴いたしました。太陽光発電に替わり風力発電設備に移行するという概念もある中、まだまだ太陽光発電事業の多様性や重要性を感じる事もできました。

建築業界としての関わり合いを改めて見直し、今後の業務を遂行する上で参考とさせていただきます。

- ・ カーボンニュートラルの取組において、今後は「ものづくり」よりも「ことづくり」が重要であるということにも認識を持つことができました。

単純に建設業的な立場からの視点では気付かない事が多分にあり、業種の垣根を越えた連携、取組がますます重要になることに気付かされました。業界として多角的な視点で取り組むことで貢献して行きたいと思います。(その他多数)

【新技術・新製品発表】

(1) 発表 PLUS-T「遠隔映像コミュニケーションサービス」のご紹介

(2) 発表者 田辺工業株式会社 デジタルイノベーションセンター

VID 課 課長 田辺 雄太郎 様

VID 課 係員 丸山 力 様

(3) 概要 田辺工業(株)が開発したウェアラブルカメラは従来のウェアラブルカメラとは違い、建設業・製造業での使用に特化した完全ワイヤレスかつ強力なブレ補正・ジンバル機能搭載モデルです。発表を通し、業務効率化に貢献している内容について、ご紹介をいただきました。

(Made in 新潟 新技術普及制度登録)

(4) 参加者の意見・感想

- ・ 建設業の課題である人材不足や作業員の高齢化、また工事対応地域の広域化による経費増や管理力の低下などを対策するには、業務の効率化が必要であることは十分意識していたつもりでしたが、iPadなどの機器は他社との互換性不一致やセキュリティー問題などあり正直なところ、十分な成果はでないのが現実です。

ご紹介いただいた製品は軽量、雑音に強い、防水防塵、ブレ防止、単独システムなど大変良い点が多いです。また、短期間レンタルが可能であるため安価にも感じました。

- ・ ストレスの無いスムーズな映像により現場の商品であり、エンジニアリングメーカーとしてのこだわりが凝縮されていると感じました。

また、設定、操作も簡単で、リーズナブルな料金でレンタルできるとのことで、業務効率化に大いに寄与するものと期待できます。(他多数)